



広報 もりよし

発行編集・森吉町役場企画開発課
印刷所・米内沢中央印刷所

No. 203

1975. 1. 15



町議会議長

桜井正七

年頭にあたって

あけまして、おめでとう
ございます。
昨年は、石油危機、そして異常なまでの狂乱物価の中に明けましたが、本町としては諸々の重要施策に対処、町議会の運営を通じて皆さまの付託に応いるため最大限の努力が出来ましたことは、皆さまのご支援、ご協力の賜と、厚くお礼申し上げます。
本町の今年のさしあつたての課題は、まず統合中学校の完成であります、同

時に通学問題の具体的な解決をはかることとあります。特に今年、教育百年という記念すべき年にあたります。教育の重要性は申し上げるまでもないことでありこの意義ある年を今日的な踏み台として、教育の内外面にわたる充実、振興をはからねばならないと存じます。
また、生活環境整備に関する諸施策、阿仁川ダム建設問題、米内沢公立総合病院の建築計画、農林業振興、観光の総合的な開発等々、何れも喫緊を要しております。総需要抑制下におきましても、やはり必要限

の生活と将来的展望から地域の整備、開発を綿密に構想し、施策の効率を高め、成就するよう町民各位の意志、与論を尊重し、真剣な努力を覚悟する今日であります。
昨年は統合中学校建築、県立米内沢高校の建築完成保育所強化、米内沢営林署新築、老人福祉センター、福祉バス、児童館、集落農場化推進、前田地区コミュニティ構想の樹立、町道整備・舗装、五味堀地区、桂瀬地区簡易水道、生活総合センター、皆検診等々、多岐に亘る事業がありました。今後、時勢の進展と地域町民各位の生活環境整備に

の状況からして、ある意味では耐乏の年、がまんの間とも云われております。本質的な安定方向のためにも、今年ほど人間の心のあり方が問われる年はないのではないかと考える次第です。
何れにしましても、努力することにより現状を打開し、前進につながるものと信じます。私共議員一同、心をあらたにして、皆様のご要望に添うよう努力いたしたいと存じます。
皆さまの一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

新年のごあいさつ

町長 近藤 富治郎



新しい年を迎えて、町民各位益々の御勝福のほどを心からお祈り申し上げます。昭和四九年は、国際的に政情、経済が大きく動揺し、国内的にも内閣が交替、或は、石油問題を契機に資源物価等々の諸問題が、私達の生活を痛切に窮屈なものにした年でしたが、戦後三十年の経過を顧みると、敗戦の混乱から朝鮮動乱、所得倍増政策と工業開発な

ど、日本経済は昭和元祿といわれる程の大きな成長を見つつも、資源の乏しさを如実に示した今日、昭和の半世紀をむかえ大いなる反省と、此の重大な試練に耐える大事な昭和五十年であると思えます。
今日、国策として総需要抑制により、経済の建て直しは理解できるとしても、積雪地帯のこの地域地方自治体、町村の産業、経済、福祉、教育等々民生諸般の動きは、住民直接に毎日の問題として、一日も休むことの出来ない行政として政情、財政の安定を願うこと切なるものがあります。斯かる実情からも、住民

の生活と将来的展望から地域の整備、開発を綿密に構想し、施策の効率を高め、成就するよう町民各位の意志、与論を尊重し、真剣な努力を覚悟する今日であります。
昨年は統合中学校建築、県立米内沢高校の建築完成保育所強化、米内沢営林署新築、老人福祉センター、福祉バス、児童館、集落農場化推進、前田地区コミュニティ構想の樹立、町道整備・舗装、五味堀地区、桂瀬地区簡易水道、生活総合センター、皆検診等々、多岐に亘る事業がありました。今後、時勢の進展と地域町民各位の生活環境整備に

の状況からして、ある意味では耐乏の年、がまんの間とも云われております。本質的な安定方向のためにも、今年ほど人間の心のあり方が問われる年はないのではないかと考える次第です。
何れにしましても、努力することにより現状を打開し、前進につながるものと信じます。私共議員一同、心をあらたにして、皆様のご要望に添うよう努力いたしたいと存じます。
皆さまの一層のご鞭撻をお願い申し上げます。

の生活と将来的展望から地域の整備、開発を綿密に構想し、施策の効率を高め、成就するよう町民各位の意志、与論を尊重し、真剣な努力を覚悟する今日であります。
昨年は統合中学校建築、県立米内沢高校の建築完成保育所強化、米内沢営林署新築、老人福祉センター、福祉バス、児童館、集落農場化推進、前田地区コミュニティ構想の樹立、町道整備・舗装、五味堀地区、桂瀬地区簡易水道、生活総合センター、皆検診等々、多岐に亘る事業がありました。今後、時勢の進展と地域町民各位の生活環境整備に

の生活と将来的展望から地域の整備、開発を綿密に構想し、施策の効率を高め、成就するよう町民各位の意志、与論を尊重し、真剣な努力を覚悟する今日であります。
昨年は統合中学校建築、県立米内沢高校の建築完成保育所強化、米内沢営林署新築、老人福祉センター、福祉バス、児童館、集落農場化推進、前田地区コミュニティ構想の樹立、町道整備・舗装、五味堀地区、桂瀬地区簡易水道、生活総合センター、皆検診等々、多岐に亘る事業がありました。今後、時勢の進展と地域町民各位の生活環境整備に

| | |
|----------|-------------|
| 住民登録人口 | |
| 昭和49年12月 | |
| 末現在 | |
| 人口 | |
| 男 | 5,550 (+1) |
| 女 | 6,000 (-7) |
| 計 | 11,550 (-6) |
| 世帯数 | 2,781世帯 |

一般 八千七百万円を補正

十二月定例議会

十二月定例議会は二十日午前十一時から二十五日まで開かれ、一般会計補正予算など二四議案を可決して、会期を閉じました。

(可決された主なもの)

◎議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例。

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(人事院勧告による給与の改定。)

◎保育所設置条例の一部を改正する条例(米内沢保育所の定員を二四〇名に。)



◎議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。(議長八万円、副議長七万円、議員六万五千元。)

◎特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例(町長三三万円、助役二四万円、収入役二二万円、板垣 清議員)

一、阿仁川ダム建設関係について。二、監査事務機構の改善について。三、高額の療養費の負担軽減について。佐藤富郎議員

一、農業振興対策について。

「出初式」を挙行

無火災を誓って



森吉町消防団では一月五日午前九時三十分、米内沢公民館前の広場に集合、米中プランを先頭に団員二七四名、また、常設消防署森吉分署員の参加のもとに、自動車ポンプ七台が行進を開始、農協前で観閲をうけたのち、防火啓蒙をかね町内を行進し、十時から町体育館で「出初式」を行いました。



一月一日午前十一時から参集者九五名のもとに、米内沢農協ホールで新年祝賀会が催されました。

「君が代」斉唱につづき近藤町長の年頭のあいさつ北林県議会議長、桜井町議会議長、大塚警察署長の祝辞のあと、四九年中の表彰者(県受賞以上)の紹介があり、つづいて近藤豊治師範、松橋宇吉師範代による謡曲「高砂」、野村白城師範の詩吟が披露されました。

道路に車は置けない 臨時駐車場へどうぞ

自動車の青空駐車は、四年十二月から法律で禁止されていますが、依然として絶えない現状です。

特に冬季間の降雪が多いときは衝突事故の妨害になりやすいので、絶対に青空駐車違反はしないようご協力ください。

なお、青空駐車対策の一環として、町営臨時駐車場を、一月十三日から米内沢寺の下に開設していますので、つぎの点に注意してご利用されるよう、特段のご協力をお願いします。

利用上の注意

▲整然と正しい駐車を。駐車場内における事故発生は、一切責任をおいませぬ。

▲路盤が軟弱のため、大型車はご遠慮ください。

▲降雪時の朝は、除雪作業のじやまになるので、午前七時から九時まで車を場外に出すこと。

昭和四十九年分所得税 確定申告説明会

日時 二月六日午後一時

会場 米内沢公民館

昭和四十九年分譲渡所得 申告説明会

日時 二月三、四日午前十一時から

会場 鷹巣町役場

(多数ご出席ください)

たばこは町内から 買いたしません

愛の献血

ありがとうございます

十二月二十七日前田支所、役場前、公立米内沢総合病院で、次の方々が献血してくださいました。(申込者は百名でした)

柏木秀子、柏木清一、庄司徳太郎、森川英孝、森川新造、後藤幸子、菅原正太郎、松浦タキ、森川賢蔵、高田キツエ、糸屋武、柴田友治、森川百合子、小林キエ、三浦清信、森川末蔵、藤島正雄、石川ノリ子、高田実、松浦チヤ子、高田公子、柏木一夫、森川竹次郎、佐藤チエ、松橋歌子、石川

睦子、山岡優子、山本二三男、戸沢芳美、工藤隆博、鈴木延子、近藤孝子、北林フミ子、木田和子、赤石高敏、柴田フサ子、吉田覚、中島恵子、石崎政美、武田睦子、田中孝雄、武石英三、近藤あけみ、松岡加知子、小林美紀子、武石俊子、丸山美樹子、山形り子、鈴木厚子、金沢鉄太郎、長崎征子、渡辺久男、笠井元子、秋元チエ、新林トミ。

◎五回以上九回までの方

三浦清、春日鉄雄、春日多助、秋元作治、柴田栄蔵

庄司作治、北林洋悦、藤田ミチエ、柳山敏幸、新林鶴治、金信蔵、渡辺美喜夫、山田芳男。(十回)：奥山幸栄、中村信一。(十一回)：三浦トキエ、織田金則(十二回)：吉田チヤ、清水昭男。(十五回)：斎藤利昂、木村恵二、武石茂。(十七回)：小倉政昭、桜井昭佐久。



防火作文第二位

火事について

森中前田校舎一年 庄司和仁

近所の人たちの話だと駅前の方だといっていた。そこで、ぼくは公民館の裏へ行って見た。火事現場では家がオレンジ色の炎に包まれていた。火がもえるたびに、黒くこげたはしらがのこるだけだ。空はまっ赤にまっ赤にまっ赤に。

ぼくは、火事を見るたびにその家の人たちは、自分の家が焼けるのを見て、どう思っているかなと思う。火事は、いったん燃えてしまえばと人々の力ではどうしようもない。そこで消防車が来てくれるが、かならずどこか燃えてしまふ。それは、消防車は火事を出さないようにとあるのではなく、もし火事が発生したばあいに最少限でくいとめるためにあるからだ

と、火事を出さないためには、私たちの予防が大切であると思う。最近では、暖房器具やガス器具、電気器具の需要がふえている。それで、暖房器具やガス器具、電気器具のとりあつかいかたを、よくしっておかなければならないと思う。でも、とりあつかいだけしていても、暖房器具の回りなどに、燃えやすいものをおいていたりし

たら、火がそれに燃えうって火事になったりすることもある。こういうことにもじゅうぶん気をつけよう、しなければならぬと思う。

また、いくら火災予防についての知識がほうふであるにしても、実行しなければならぬ意味もない。

「よいことは、進んで実行しよう。」

それが火災予防になることだから。

ねんきん

五年年金の支給がはじまります

明治三十九年四月二日から四四年四月一日までに生まれた人のために、「五年年金」という制度があります。この制度は、五年間だけ掛け金を納めれば、年金をもらえるという制度で、この制度ができたときに加入

していた人は、先月分で掛け金がおわり、一月末までに満六五歳になっている人は、二月分からすぐに年金をもらうことができます。

この人たちは、五年間に四六、八〇〇円の掛け金を納めただけで、一年に一一一、四五六円(月九、二八八円)の年金がもらえ、しかも年金額は物価にあわせて、年々あがってゆくのですから、こんなにうれしい話はありません。

残りの加入者も、六五歳になれば年金をもらうこと出来ますが、五年年金の

場合には、一カ月でも掛け金を未納していれば、年金をもらうことができませんので、未納している人はいままぐ納めましょう。

なお、年金をもらえる人については、後日役場からハガキなどお知らせします。年金の支払いを受ける窓口(郵便局か銀行)をきめ、ハンコを持っておいでください。(銀行を窓口にする人は、預金通帳の記号、番号を控えてきてください。)

へお問い合わせください。

昭和四十九年分の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除、社会保険料控除など、所得控除の合計額より多い人は、二月十六日から三月十五日までの間に、確定申告をしなければなりません。

また、源泉徴収された税金や、予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、確定申告をして税金の還付が受けられます。

この申告は、二月十五日以前でも受け付けていますから、なるべく早めに申告をして還付を受けて下さい。

歳末たすけあい募金の 実績と配分

暖かいお心尽くしにより、次のとおり成果をあげました。厚くお礼を申し上げます。

募金総額 三二五、六〇七円

△配分内訳

△保護世帯五十世帯 一五八、四〇〇円

△長期療養三一人 四六、五〇〇円

△一人暮らし老人と身障者 三三人 二七、六〇〇円

△拠出金(救済、災害遭見ほか) 四八、〇〇〇円

△施設配分十五施設 三三、〇〇〇円

△事務費 一一、一〇七円

(主な募金先、宮越福祉財団：三三、〇〇〇円、森中

昭和四十九年分の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除、社会保険料控除など、所得控除の合計額より多い人は、二月十六日から三月十五日までの間に、確定申告をしなければなりません。

また、源泉徴収された税金や、予定納税をした税金が納め過ぎになっている人は、確定申告をして税金の還付が受けられます。

この申告は、二月十五日以前でも受け付けていますから、なるべく早めに申告をして還付を受けて下さい。

保育所への入所は

二月二十日まで

五十年度の入所児童を募集しています。児童福祉法による基準があり、誰でも入所できるものではありませんので、次の入所基準をみて下さい。

定員は、米内沢一四〇名前田六〇名です。申し込み用紙は、役場、前田支所、各保育所にありますので、期限内に申し込みください。

入所基準

児童の家庭が次のいずれかの事情にある場合です。

①から④までの場合は、その家庭の母親以外の方が児童の保育ができる場合は除かれます。

①家庭外労働②家庭内労働で児童の保育ができない③母親がいない家庭④母親の出産等⑤病人の看護などで保育できない場合⑥火災等の災害で保育できない場合。

浦田、森吉の保育所、根森田、五味堀、支郷、新屋

ムリ・ムダ・ミエをなくしましょう

一、公民館で行う結婚式披露の経費は、一人三千元以内に行きましょう。

詩吟・絵画講座のご案内

詩吟講座

日時：毎月第二・第四日曜日午後一時から

講師：野村白城氏 対象：一般成人男女

絵画講座

日時：毎月第一・第三日曜日午後一時から

対象：小学校高学年以上 一般男女

(会場：いずれも米内沢公民館、主催も同じ)

善意

香典がえし

一五、〇〇〇円 大杉 北林正彦

一五、〇〇〇円 八幡森 庄司 肇

一〇、〇〇〇円 新屋敷 中村マキ

寄付金(困っている人に)

一、九八一円 川向 板垣研子

一、五四四円 新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

新丁 桜井昭佐久

自衛隊員を募集

四九年度第四次二等陸海・空士を、つぎのとおり募集しています。

募集期間

一月一日～三月三十一日まで

(日曜祝日を除く)

※くわしくは、町民課民生係へ。

ダンス会員を募集

社交ダンス同好会では、会員を募集しています。ご希望の方は次へご連絡を。

森吉町本城 秋元吉美

二一三三〇七

森吉町外二カ町村火葬場施設組合職員を募集

四〇歳以上の男子一名

くわしいことは、保健衛生課へ問い合わせください。

東北電力森吉出張所が

移転しました

いままで米内沢駅通りで

営業していましたが、この

ほど「森吉出張所」と改

め、次の場所へ移転しまし

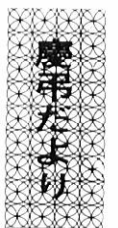
た。今後もなお一層のサー

ビス向上に努めますので、

お気軽にご用命ください。

新住所 米内沢字大樋

一ノ二二二二二二二四



12月

☆出生 おめでとうございませう

吉田真由美(實) 新町

鈴木 淳(鉄治) 駅前

杉田 明美(広治) 新町

小笠原知博(博) 向本城

細川 典子(正夫) 新町

九島 俊子(洋二郎) 鶴田

鈴木 一(貞一) 御嶽

吉田 恵子(春夫) 惣瀬

岸野 公年(利美) 五味堀

庄司美和子(忠雄) 桂坂

吉田 典子(芳美) 惣瀬

松浦真理子(徳一郎) 巻瀨

庄司 元幸(政雄) 前田

庄司三和子(新喜男) 前田

☆婚姻 いつまでもおしあわせに

森沢 進 新丁

武村 牧子 角館町

工藤 栄一 合川町

佐藤 イサ 日栄

小林 孝治 上小阿仁村

佐藤 よね子 日栄

佐藤 久治 鶴田

庄司マサ子 桂瀬

片岡 武雄 阿仁町

庄司真知子 前田

難波 孝幸 小又

中根万里子 川崎市

庄司 克宣 前田

柴田 朝子 神成

石井 俊夫 神奈川

石崎ツナ子 新屋敷

土佐 広美 堺田

福田真津子 上小阿仁

佐々木郁夫 大曲市

加藤 曜子 平里

春日 隆蔵 五味堀

森川 幸子 羽根川

桜庭 寿 八郎湯

工藤 幹子 大倍

藤嶋 功 細越

大場美保子 湯沢市

田中 勝敏 下前田

渡部ケイ子 下川原

奥山 勝治 大阪府

土佐テイ子 堺田

金沢 孝明 桂瀬

望月ひとみ 山梨県

新林 信夫 下川原

佐藤 知子 岩手県

大川さつ子 湯の岱

能谷 博 宮城県

森川美佐子 下夕道

秋元七五郎(67) 本城

木村富之助(68) 本丁

北林 キエ(57) 大杉

松橋 セツ(65) 学校通り

中村 吉定(68) 新屋敷

庄司 丹治(77) 前田

吉田勝之助(67) 様田

吉田 易蔵(82) 桐内

森川 リチ(82) 新屋敷

★死亡 おくやみ申し上げます